



海外旅行を予定している時には、目的地や旅行日程・そこの活動内容によって必要な予防接種があります。今回は「海外渡航のためのワクチン」についてです。

## 海外渡航のためのワクチン

海外渡航者の予防接種には、主に二つの側面があります。一つは、入国時などに予防接種を要求する国（地域）に渡航するために必要なものです。もう一つは、海外で感染症に罹らないように体を守るためのものです。ここでは、日本国内で行われている一般的な予防接種について説明します。

### ◎予防接種証明書を要求される場合

入国する時に、**黄熱の予防接種証明書**の提示が求められる国があります。主にアフリカの熱帯地域や南米の熱帯地域の国々です。また、黄熱の流行国から入国する時に予防接種証明書の提示が求められる国もありますので、乗り継ぎのときに証明書が必要になる場合もあります。詳しくは渡航先の国の在日大使館や入学先、お近くの検査所などでご確認ください。

### ◎自分自身を感染症から守り、周囲への二次感染を防止する。

外国では、日本にはない病気が発生しています。また、日本にいる時よりも感染する危険が大きい病気があります。予防接種を受けることで予防できる病気は限られていますが、予防接種を受けることで感染症に罹るリスクを下げるすることができます。必要な予防接種は、渡航先、渡航期間、渡航形態、自身の年齢、健康状態、予防接種歴などによって異なります。事前に渡航先の感染症情報を収集するとともに、それぞれの予防接種について理解した上で、渡航者一人一人が、どの予防接種を受けるか決める必要があります。

## 予防接種の計画は余裕をもって早めに！

予防接種の種類によっては、数回(2-3回)接種する必要があるものもあります。課外に渡航する予定がある場合は、なるべく早く接種が必要なワクチンはないか情報収集をし、接種のスケジュールを立てる必要があります。



## 予防接種の種類と接種対象者

渡航者によって必要な予防接種は、旅行地、そこの滞在期間、また滞在地何をするかによって異なってきます。その地域で流行する疾患については誰でも予防接種の対象として考えるでしょう。一方、黄熱予防接種のように、国や地域によっては例えその地域で流行がなくても受けていなければ入国できなくなるものもあります。

### 【厚生労働省検疫所 FORTH より】

- 黄熱**・・・感染リスクのある地域に渡航する人（中央・南アメリカ、北・東・中央・西アフリカなど）
- A型肝炎**・・・途上国に冒険旅行および、長期（1ヶ月以上）滞在する人。特に60歳以下。（中央・南アメリカ、中央・東南・南・西アジア、メラネシア、ミクロネシア、ポリネシア、北・東・中央・西アフリカなど）
- B型肝炎**・・・血液に接触する可能性がある人。
- 破傷風**・・・冒険旅行など怪我をする可能性が高い人。
- 狂犬病**・・・イヌやキツネ、コウモリなどの多い地域へ行く人で、特に近くに医療機関がない地域へ行く人。動物研究者など、動物と直接接触する人。
- ポリオ**・・・流行地域に渡航する人。
- 日本脳炎**・・・流行地域に長期滞在する人。（主に東南アジアで豚を飼っている農村部）
- 麻疹**
- 風疹**・・・海外へ渡航しない人も含め、すべての人
- 髄膜炎菌**・・・流行地域に渡航する人、定期接種実施国へ留学する人（2018年11月号で特集しました。）



## 今月の絵本

しょうぼうじどうしゃ じぶた

渡辺茂男 さく  
山本忠敬 え

子どもたちの好きな消防車や救急車のお話です。中でも一番小さな消防車ジープの「じぶた」が大活躍します。みんなそれぞれ良い所、ありますよね。「頑張れ～」と応援したくなりますよ！！

クリニックの本棚にあるよ



## おしらせ

新学期、新生活がスタートしましたね。春らしくなってきましたが、まだまだ肌寒く気温差も激しいので、体調管理に気を付けてくださいね。

5/9（木）14時～16時30分に毎年恒例のそらいろこどもまつりを行います。雨でも室内で行います。遊びに来てくださいね☆



次回もおたのしみに～